



はままつ演劇・人形劇フェスティバル2016

★ 人形劇団 **ピンク** 公演

ゼンクのドラゴン

No.170

原作/R・ニコロフ
 訳/中井 郁
 潤色/安尾芳明
 演出/野田史図希
 美術/坂上浩士
 音楽/富貴晴美



8月22日(月)

開場13:00

開演13:30

(終演予定時刻15:00)

一般 1,000円
 3歳以上高校生以下 500円
 (pコード 452 353)

会場 クリエイト浜松
 ホール

【HCFオンラインショップ・アクトシティチケットセンター・全国チケットぴあ取扱店にて7月10日(日)より販売開始(友の会先行は7月3日(日)より)】



ピンクのドラゴン

目をつぶって 1・2の3 ほら キミにも みえたかい
小さな かわいい ドラゴンが ピンク色した ドラゴンだ

やんちゃな女の子ハッチの今日は6回目の誕生パーティー。でもパパの帰りは遅いし、お客様はまだやってきません。待ちくたびれたハッチは、いつしか夢の中へ……。

出演者/市橋亜矢子 野田史図希 長瀬円美
小立哲也 遠田香苗

むかし、むかしあるところに小さなピンクのドラゴンがいました。とっても恥ずかしがりやで、弱虫でした

原作/ルーメン・ニコロフ 訳/中井郁
潤色/安尾芳明 演出/野田史図希
美術/坂上浩士 音楽/富貴晴美
照明/根橋生江 音響効果/吉川安志
衣装デザイン/坂下和歌子
舞台監督/野田史図希 制作/西本勝毅

少女ハッチと、小さなピンクのドラゴン、そして、こわくて、でもちょっぴりこっけいなパパドラゴンがくりひろげる物語です。

原作者 **ルーメン・ニコロフ**氏

“ドラゴン” っていうたいどこにいるのでしょうか。おとぎ話の中では、いつも真っ赤な燃えるような目をして口から火をはき、金色のリングをえさに、お城のお姫さまをさらっていく悪者ですね。

でも、ここに登場するピンクのドラゴンはちょっと違うようです。

目をとじればいつだって会えるピンクのドラゴンの世界を、大人になっても心の中に持ち続けたいですね。



本国ブルガリアにて、ブルガリア国立テレビ放送の児童部門長などを歴任。映像製作・戯曲執筆で数々の賞を受賞。現在も児童文学を中心に世界中のファンから高い支持を得ている。

こどものためのバルカン・フェスティバル賞受賞(1998)
Golden chest賞(2005)
ゴールデン・カイロ賞(2007)

Roumen Nikolov



お問合せ: (公財)浜松市文化振興財団

Tel: 053-451-1151
E-mail: culture@hcf.or.jp



主催: (公財)浜松市文化振興財団、浜松市 協力: 静岡県西部演劇連絡会、浜松市人形劇協会、浜松写真連絡協議会

浜松ゲキツ 検索

